

会 議 録

会議の名称	第 2 1 回 川越市歴史的風致維持向上協議会																			
開催日時	令和 5 年 2 月 1 日 (水) 1 4 時 0 0 分 開会 ・ 1 7 時 0 0 分 閉会																			
開催場所	第一委員会室																			
議長氏名	山野 清二郎																			
出席委員氏名(人数)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">会 長 山野 清二郎</td> <td style="width: 50%;">副会長 倉田 直道</td> </tr> <tr> <td>副会長 福川 裕一</td> <td>委 員 牧野 彰吾</td> </tr> <tr> <td>委 員 篠崎 幸恵</td> <td>委 員 田口 陽子</td> </tr> <tr> <td>委 員 西川 亮</td> <td>委 員 中山 昌克</td> </tr> <tr> <td>委 員 村田 章人</td> <td>委 員 飯野 泰之</td> </tr> <tr> <td>委 員 笠嶋 七生</td> <td>委 員 野口 幸範</td> </tr> <tr> <td>委 員 長岡 聡司</td> <td style="text-align: right;">以上 1 3 名</td> </tr> </table>		会 長 山野 清二郎	副会長 倉田 直道	副会長 福川 裕一	委 員 牧野 彰吾	委 員 篠崎 幸恵	委 員 田口 陽子	委 員 西川 亮	委 員 中山 昌克	委 員 村田 章人	委 員 飯野 泰之	委 員 笠嶋 七生	委 員 野口 幸範	委 員 長岡 聡司	以上 1 3 名				
会 長 山野 清二郎	副会長 倉田 直道																			
副会長 福川 裕一	委 員 牧野 彰吾																			
委 員 篠崎 幸恵	委 員 田口 陽子																			
委 員 西川 亮	委 員 中山 昌克																			
委 員 村田 章人	委 員 飯野 泰之																			
委 員 笠嶋 七生	委 員 野口 幸範																			
委 員 長岡 聡司	以上 1 3 名																			
欠席委員氏名(人数)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">委 員 後藤 治</td> <td style="width: 50%;">委 員 藤村 龍至</td> </tr> <tr> <td>委 員 原 知之</td> <td>委 員 佐藤 由美子</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">以上 4 名</td> </tr> </table>		委 員 後藤 治	委 員 藤村 龍至	委 員 原 知之	委 員 佐藤 由美子		以上 4 名												
委 員 後藤 治	委 員 藤村 龍至																			
委 員 原 知之	委 員 佐藤 由美子																			
	以上 4 名																			
事務局職員職氏名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">都市計画課</td> <td style="width: 33%;">課 長 眞野 和幸</td> <td style="width: 34%;"></td> </tr> <tr> <td>文化財保護課</td> <td>課 長 斎木 隆</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都市景観課</td> <td>課 長 福釜 周二</td> <td>主 幹 池田 麗子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主 任 丹羽 洋文</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公園整備課</td> <td>主 査 関根 邦宏</td> <td>主 査 岩下 博之</td> </tr> <tr> <td>(オブザーバー)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">以上 7 名</td> </tr> </table>		都市計画課	課 長 眞野 和幸		文化財保護課	課 長 斎木 隆		都市景観課	課 長 福釜 周二	主 幹 池田 麗子		主 任 丹羽 洋文		公園整備課	主 査 関根 邦宏	主 査 岩下 博之	(オブザーバー)		以上 7 名
都市計画課	課 長 眞野 和幸																			
文化財保護課	課 長 斎木 隆																			
都市景観課	課 長 福釜 周二	主 幹 池田 麗子																		
	主 任 丹羽 洋文																			
公園整備課	主 査 関根 邦宏	主 査 岩下 博之																		
(オブザーバー)		以上 7 名																		
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 あいさつ</li> <li>3 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和 4 年度進行管理・評価シートについて</li> <li>(2) 令和 5 年度事業予定について</li> </ul> </li> <li>4 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和 4 年度川越都市景観シンポジウムについて</li> </ul> </li> <li>5 その他</li> <li>6 閉会</li> <li>7 旧川越織物市場現地見学</li> </ol>																			

配布資料	次第 委員名簿 歴史的風致維持向上計画の進行管理評価制度 議題資料 ・ 令和4年度進行管理・評価シート（暫定版） 報告資料 ・ 令和4年度都市景観シンポジウムの結果について（速報） ・ 同シンポジウムチラシ 川越市歴史的風致維持向上計画 冊子
------	---

## 議題・発言内容・決定事項

### 1 開会

#### ◆ 資料確認

### 2 あいさつ (山野会長)

#### ◆ 協議会の成立について

委員総数17名中、13名の出席を得ており、過半数の出席があるため、川越市歴史的風致維持向上協議会条例第5条第2項の規定により、協議会が成立していることを報告した。

#### ◆ 委員・事務局紹介

#### ◆ 協議会の公開・非公開について

会議を公開することについて、各委員から「異議なし」の声を確認。公開することとした。

#### ◆ 傍聴希望者について

傍聴希望者なし。

### 3 議題

#### (1) 令和4年度進行管理・評価シートについて

歴史的風致維持向上計画掲載事業の評価制度について、事務局から説明した。

令和4年度は計画2年目であるため、進捗評価を実施。

進行管理・評価は以下の6点により実施。

評価軸① 組織体制

評価軸② 重点区域における良好な景観を形成する施策

評価軸③ 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価軸④ 文化財の保存又は活用に関する事項

評価軸⑤ 効果・影響等に関する報道

評価軸⑥ その他

本協議会の意見を反映し、令和5年3月末までの内容に更新した後、令和5年5月末までに国土交通省へ提出する。その後、市ホームページで公開し、国交省所管の「歴まち情報サイト」にリンクが貼られる。

評価制度の説明後、資料「令和4年度進行管理・評価シート（暫定版）」に基づき進行管理・評価シートの内容について説明した。

全体説明後、旧川越織物市場整備事業については個別に説明を行った。

（以下、質疑応答）

**【歴史的風致形成建造物の修景事業】**

（西川委員）

最近の川越の印象として、旧川越織物市場や弁天横丁等が位置する、伝統的建造物群保存地区外の魅力が高まっていると感じている。それに伴い、これらのエリアでも建造物等を維持管理する方法が重要になる。歴史的風致維持向上計画では歴史的風致形成建造物の修理事業があり、歴史的風致形成建造物の候補物件が100件あるということだが、100件の候補物件を順次指定して行く計画はあるのか。

（都市景観課）

計画の第7章に掲載している候補物件の中で、現在、歴史的風致形成建造物に指定しているのは、市が所有する旧川越織物市場と旧栄養食配給所の2件になる。川越市の候補物件は、重要伝統的建造物群保存地区を除く、国登録有形文化財、県・市指定文化財、景観重要建造物等、既に保存の意思を確認させていただいている建造物となるので、指定の時期については、今後、何らかの修理や整備計画が具体的になった際に、随時、必要に応じて行うこととしている。

**【伝統的建造物群保存地区内保存活動事業への補助事業】**

（福川副会長）

今年度は歴史的建造物の取り壊しがなく、安心している。

この事業の対象となっている町並み委員会は、まちづくり規範に基づいて活動しているが、今年度に規範の改訂を行った。事業の成果に追加してほしい。

（都市景観課）

シートには一般的な事前協議の回数を記載しているが、改定のための部会もかなりの回数を行っていると聞いている。原委員にもご協力いただき、活動内容に追加していきたい。

【景観重要建造物等修理費補助事業】

(景観重要建造物①の修理について)

(篠崎委員)

景観重要建造物①の屋根の修理について、元々の色を踏襲して塗っているのか。修理後の色合いを見るに、川越に昔からある色ではないような気がする。

(都市景観課)

指定時から青色の屋根は特徴的なものであった。修理に際しては元々の色を使用しているが、修理前の色褪せた状態からの変化であったため、印象が変わったように見受けられる。

なお、設置されていた看板についてはトレードマーク的に残す案もあったが、落下の可能性もあり危険であることから撤去された。

(景観重要建造物②の修理について)

(山野会長)

写真上では大きな変化がないが、景観重要建造物②の修理内容はどこか。

(都市景観課)

屋根及びショーウィンドウの修理が行われた。

コロナ禍の影響からなのか、最近は大規模な修繕・復原は少なく、現状の維持のための修理を行うことが多くなったように見受けられる。

(景観重要建造物等修理費補助事業全体について)

(倉田副会長)

修理に関するガイドラインのようなものはあるのか。

(都市景観課)

修理については、修理若しくは復原であることが大前提である。修理に際して補助の対象となるか否かは補助要綱に基づいて判断しており、主に、建造物の外観及び構造耐力上主要な部分に係る工事に要する経費を対象としている。

(中山委員)

コロナ禍前の大規模な復原とはどのようなものであったか。

(都市景観課)

町家が覆っていた看板建築や蔵造りの建物の表部分をシャッターに改変していた建造物を、町家の外観がみえるように復原・修繕した例が挙げられる。

なお、過去の写真や図面がなく、痕跡からも詳細が分からない場合には、川越の建造物における伝統的な様式を採用し整備せざるを得なかったものもある。

#### 【旧川越織物市場整備事業】

(牧野委員)

旧川越織物市場の工事が進むことに合わせ、市民や事業者等の外部からの問い合わせはあるのか。

また、旧川越織物市場のコンセプトブックの配布状況を教えてほしい。

(都市景観課)

これまで保存・活用に協力してくれた周辺住民や商店会からは事業の進捗や開業時期等について問い合わせがきており、現段階で公開しているものについて、説明を行っている。また、旧川越織物市場の保存活動について、関係団体の講演にて話されるということで、旧川越織物市場に関する資料の配布が可能かの問い合わせもあった。その他、地元商店会からはエリア全体としての活性化に向け、連携して何か出来ないかという相談もある。

コンセプトブックの配布状況については、各種審議会・協議会の委員、関係団体や関係者に送付した。なお、現在は市 HP にて公開しており、誰でも閲覧が出来るようになっている。

(牧野委員)

立地的に人の流れが多くないため、開業すれば目立つという施設ではない。市が積極的・精力的に情報発信しないと、良い施設が開業しても埋もれてしまう。

(都市景観課)

現在募集している施設運営支援事業者が決定すれば、事業として明確に動き出す。より良い情報や施設の魅力を発信ができるよう努力していく。

(牧野委員)

このような施設は若い年齢層に活用してほしいと思っている。本協議会の委員には大学の先生もいることから、大学にて活用想定される生徒に向けた説明会を開く等、上手く連携してほしい。

(田口委員)

文化創造インキュベーション施設の運営について、運営支援者を公募中とのことであったが、運営は直営で一部委託と聞いている。直営部分と委託部分の住み分けはどうなっているのか。

参考事例として、他市の図書館の等複合施設では市民を巻き込んだイベントが開催されている。

(都市景観課)

施設の大部分を占めるのは創業支援施設となるが、文化財としての公開施設や交流機能施設もあることから、運営に関しては文化財の保存と施設の活用の両立が必要となる。文化財の活用例で同様の規模・活用方法の施設は珍しいことや指定管理者制度とすると活用に関しては良いが文化財としての保存・管理が難しいことから、開業時には直営とした。しかし、市には活用のノウハウがないため、その部分を委託先の運営支援事業者に協力してもらおう。保存と活用を官民で連携して補っていききたい。

その他、清掃等は別途委託となる。

また、委託先と連携して、より良い周知方法等を模索しながら、地域を巻き込んで進めていききたい。

**【歴史まちづくりの効果】**

(西川委員)

観光客入込客数の増減がまちづくりの効果の指標として正確か疑問が残る。川越の中心部においては、コロナ禍以前はオーバーツーリズムについての話もあったように記憶しており、市民の満足度や歴まちの重点区域外の観光客数等の他の評価軸があっても良いと感じる。

(福川副会長)

定量的な評価ではなく、定性的な評価でも良いのではないか。今年度ではないが、令和3年度の喜多町弁天長屋等、個別の活動やトピックについて評価することはできないか。

(都市景観課)

評価シートの作成要領を確認した上での対応となるが、可能な限り対応していきたい。

質疑応答の後、議題1「令和4年度進行管理・評価シートについて」が承認され、進行管理・評価シート「協議会等におけるコメント」の内容について、会長と事務局で相談の上決定することとした。

#### 4 報告事項

##### (1) 令和4年度川越都市景観シンポジウムについて

資料「令和4年度川越都市景観シンポジウムについて」に基づき、令和4年度川越都市景観シンポジウムの結果について報告した。

(以下、質疑応答)

(村田委員)

トークセッションにて、所有者と活用希望者にギャップがあるとのことであったが、具体的にはどのような内容か。

(都市景観課)

所有者は古い建物だから価値が低い、使用したい人はいないと考えているが、活用希望者は良い雰囲気であるため、その建物で事業を実施したいと思っていることがある。

そのため、活用希望者から提案があっても、所有者が乗り気にならず、活用まで至らなかったという事例があった。

(山野会長)

シンポジウムに参加したが、非常に勉強になった。

(西川委員)

個別相談会では実際に相談した人はいたか。

また、可能であれば、事例発表の資料等を提供してほしい。

(都市景観課)

歴史的建造物の所有者から修繕に関する相談があったが、活用希望者からの相談はなかった。

登壇者に確認のうえ、資料の提供は対応したい。



5 その他

6 閉会

7 旧川越織物市場 現地見学

閉会后、旧川越織物市場まで移動し、施設の説明・見学を行った。

以上